

## 日本遺伝看護学会誌投稿規程

### 1. 投稿者の資格

- 1) 投稿者は、第一著者が本会の会員であること。
- 2) 編集委員会から依頼されたもの、あるいは適当と認めたもの。

### 2. 原稿の種類・内容

- 1) 原稿の種類は、原著、研究報告、総説、実践報告、資料、その他であり、著者は原稿にその何れかを明記する。その基準は以下のとおりとする。

【原著】研究としての独創性や意義が認められ、得られた知見を論理的に示しているもの

【研究報告】遺伝看護学研究として発展性があり、公表する意義のあるもの

【総説】ある特定のテーマに関してひとつ又はそれ以上の学問分野における知見を幅広く概観したもの

【実践報告】ケースレポートやフィールドレポートなど看護実践や医療上の問題などを報告するもの

【資料】調査結果などを、特に仮説検証の意義をもたずに示したもの

【その他】編集委員会が適当と認めたもの

- 2) 原稿の内容は、遺伝看護に関するもので、他の出版物に投稿されていないものに限る。また重複投稿は禁止する。

### 3. 倫理的配慮

遺伝看護の倫理に基づき、研究対象や方法に関して倫理的配慮が十分なされたものであること。

### 4. 原稿の受付および採否

- 1) 原稿の到着日を受付日とする。
- 2) 投稿原稿の採否は査読を経て編集委員会が決定する。
- 3) 編集委員会の判定により、原稿の修正および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。
- 4) 原則和文での投稿とするが英文での投稿も可とする。ただし、査読および採択後のプロセスを英文に限定することはできない。

### 5. 原稿執筆の要領

- 1) 原稿は原則として電子ファイルとする。
- 2) 原稿の書式はA4版、横書きとし、和文投稿では35字×28行で作成し、ページ番号およびページ毎に行番号(1~28)を挿入する。

英文投稿の場合は、A4版1ページあたり30行（約350words）、適切な行間をあけて作成し、ページ番号およびページ毎に行番号（1～30）を挿入する。フォントはTimes New Roman、12ポイントを使用し、全体の文字数は5,000words程度とする。

- 3) 文字は、日本語：全角、英数字：半角とし、新かなづかいとする。
- 4) 投稿原稿の1編は、和文、英文ともに本文、図表とで15ページ以内とする。表紙、抄録、引用文献リストは含めない。
- 5) 原稿には表紙をつけ、上部に希望する原稿の種類を朱書きする。上半分に和文、下半分に英文で表題、著者名、所属機関名を記し、その下に、著者の中でコンタクトできる人の所属機関住所、メールアドレスと電話番号を記す。
- 6) 原著、研究報告、総説、実践報告、資料の場合には600～800字前後の和文抄録をつけ、その下に3～5つの和文および英文のキーワードを付す。原著希望の場合は、別ページに300～500wordsの英文抄録をつける。但し、すべての原稿の種類において英文抄録の掲載は可能である。なお、英文抄録は和文抄録の内容と一致させ、native checkを受ける必要がある。
- 7) 本文は「はじめに」から書き出し、概ね以下のような体裁に準じる。
  - Iはじめに
  - II目的
  - III方法
    1. . . .
    - 1) . . . .
  - IV結果
  - V考察
  - VIまとめ
  - 文献
- 8) 図表は、本文の欄外に挿入箇所がわかるように示す。図表は刷り上がりの希望サイズで作成して1点ごとに1ページに記載し、本文とは別に論文末に掲載順に付ける。図表番号とタイトルは、図の場合は下に、表の場合は上に付す。
- 9) 文献の記載方法は原則としてPublication Manual of the American Psychological Association (7th edition)に従う。
  - (1) 本文中の引用箇所の表示は、第一著者名、発行西暦年を括弧表示する。引用した著作物が共著である場合は、第一著者名+他、et al.を付す。
  - (2) 本文中に同一著者の文献が複数あり、発行西暦年が同一である場合は、著者名（発行西暦年 a）、著者名（発行西暦年 b）として引用先を区別する。
  - (3) 論文の末尾の文献リストは、第一著者姓のアルファベット順に列記する。共著者は6名まで表記する。それ以下は、他、et al.として略す。表記が2行以上にわたる場合は、2行目以降を半角4文字程度字下げする。

#### ① 雑誌掲載論文

- i 著者. (出版西暦年). 論文タイトル. 雑誌名, 巻(号), 最初のページ-最後のページ.
- ii オンライン版で、DOI がある場合 著者. (出版西暦年). 論文タイトル. 雑誌名, 巻(号), 最初のページ-最後のページ. doi : DOI 番号
- iii オンライン版で DOI がない場合 著者. (出版西暦年). 論文タイトル. 雑誌名, 巻(号), 最初のページ-最後のページ. URL

#### ② 単行本

- i 著者. (出版西暦年). 書籍名. 発行元.
- ii 一部引用：章著者表示ありの場合  
著者. (出版西暦年). 章のタイトル. 編者名 (編), 書籍名 (pp. 最初のページ-最後のページ). 発行元.

#### ③ 翻訳書

原著者名 (原書出版西暦年/翻訳書出版西暦年). 翻訳者名 (訳), 翻訳書籍名 (pp. 最初のページ-最後のページ). 発行元.

#### ④ 官公庁や公的機関から提供されたオンライン情報

発行機関名. (発行西暦年). 該当データ名. URL (参照日)

### 6. 利益相反

利益相反に関しては、投稿時に利益相反に関する申告書を提出する。

利益相反とは、研究者としての社会的責務と産学連携活動に伴い生じる個人的利益（特に金銭的な関係）との間で衝突・相反する状態のことである。投稿論文の内容が公平性を保たれているのかについて、本学会誌に投稿される論文の内容に関して利益相反の状態を適切に開示する必要がある。

論文中における利益相反の状態の記載箇所は、末尾の文献リストの前とする。

### 7. 投稿手続き

- 1) 電子メールで提出する場合は、添付ファイルで送信する。添付ファイルには、各自パスワードを設定して投稿する。
- 2) 原稿を投稿する際には、学会ホームページより利益相反 (COI) 申告書および投稿論文チェックリストをダウンロードして、投稿原稿と一緒に添付ファイルで提出する。

### 8. 原稿採択後の手続き

- 1) 採択の通知を受けた後、著者は速やかに最終原稿を担当編集委員に提出する。最終原稿（図表を含む）は、WORD または EXCEL で電子化したものをメール添付で送信する。別刷りを希望する場合は、その旨をあわせて連絡する。

2) 著者校正は1回までとし、校正時の大幅な追加、修正は原則として認めない。

## 9. 著作権

著作権は本会に帰属し、本会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。論文投稿時、著作権譲渡同意書を学会ホームページよりダウンロードして著者全員が自筆署名し、論文とともに送付すること。

## 10. 著者の費用負担

- 1) 本誌への掲載は無料とする。
- 2) 別刷り料は、すべて著者負担とする。
- 3) 図表、写真など特別な印刷費用が必要な場合は著者負担とする。

## 附則

この規程は、2002年9月28日から施行する。

この規程の改正は、2005年9月16日から施行する。

この規程の改正は、2006年9月10日から施行する。

この規程の改正は、2007年9月22日から施行する。

この規程の改正は、2010年10月2日から施行する。

この規程の改正は、2013年9月15日から施行する。

この規程の改正は、2013年12月14日から施行する。

この規程の改正は、2014年5月13日から施行する。

この規程の改正は、2015年8月30日から施行する。

この規程の改正は、2020年11月8日から施行する。

この規程の改正は、2022年3月28日から施行する。

この規程の改正は、2024年3月8日から施行する。